【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】令和7年1月14日(2025.1.14)

【公開番号】特開2023-96678(P2023-96678A)
【公開日】令和5年7月7日(2023.7.7)
【年通号数】公開公報(特許)2023-127
【出願番号】特願2021-212593(P2021-212593)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｑ 10/083(2023.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｑ 10/08 ３００

【手続補正書】
【提出日】令和6年12月27日(2024.12.27)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
配送要求がなされた第１の在庫物の要配送在庫物を格納する格納容器を一以上格納する格納空間内の残余空間を示す残余空間情報を算出する残余空間算出部と、
前記第１の在庫物とは異なる第２の在庫物に関する情報と、前記残余空間情報に基づき、前記第１の在庫物の要配送在庫物と共に前記格納容器に所定量の要配送在庫物を格納する前記第２の在庫物を抽出する混載対象在庫抽出部と、を備える、
ことを特徴とする情報処理システム。
【請求項２】
前記第２の在庫物に関する情報は、前記第２の在庫物に関連する配送不要在庫物数情報であって、
前記混載対象在庫抽出部は、当該配送不要在庫物数情報が所定の数を下回った第２の在庫物を抽出する、
ことを特徴とする請求項１に記載の情報処理システム。
【請求項３】
前記第２の在庫物に関する情報は、前記第２の在庫物に関連する販売管理情報であって、
前記混載対象在庫抽出部は、当該販売管理情報に基づき消費予測情報を生成し、当該消費予測情報に基づき所定期間以内に所定の数を下回ることが予測される第２の在庫物を抽出する、
ことを特徴とする請求項１に記載の情報処理システム。
【請求項４】
前記消費予測情報は、前記第１の在庫物の消費に併せて消費される前記第２の在庫物に関する関連消費予測情報であってもよい、
ことを特徴とする請求項３に記載の情報処理システム。
【請求項５】
前記第２の在庫物に関する情報は、前記第２の在庫物に関連する消費予定情報であって、
前記混載対象在庫抽出部は、当該消費予定情報に基づき所定期間以内に所定数の消費が見込まれる第２の在庫物を抽出する、

ことを特徴とする請求項１に記載の情報処理システム。
【請求項６】
前記混載対象在庫抽出部は、前記第２の在庫物に関連する要配送在庫物数情報が所定の数を下回った第２の在庫物を抽出しない、
ことを特徴とする請求項１ないし５のいずれかに記載の情報処理システム。
【請求項７】
前記混載対象在庫抽出部は、前記第１の在庫物に関連する配送情報において、通常配送よりも配送完了までの期間が短いお急ぎ配送を示す配送種別情報を含む場合には、前記第２の在庫物の抽出を行わない、
ことを特徴とする請求項１ないし６のいずれかに記載の情報処理システム。
【請求項８】
配送要求がなされた第１の在庫物の要配送在庫物を格納する格納容器を一以上格納する格納空間内の残余空間を示す残余空間情報を算出する残余空間算出部と、
前記第１の在庫物とは異なる第２の在庫物に関する情報と、前記残余空間情報に基づき、前記第１の在庫物の要配送在庫物と共に前記格納容器に所定量の要配送在庫物を格納する前記第２の在庫物を抽出する混載対象在庫抽出部と、を備える、
ことを特徴とするサーバ。
【請求項９】
残余空間算出部により、配送要求がなされた第１の在庫物の要配送在庫物を格納する格納容器を一以上格納する格納空間内の残余空間を示す残余空間情報を算出するステップと、
混載対象在庫抽出部により、前記第１の在庫物とは異なる第２の在庫物に関する情報と、前記残余空間情報に基づき、前記第１の在庫物の要配送在庫物と共に前記格納容器に所定量の要配送在庫物を格納する前記第２の在庫物を抽出するステップと、を含む、
ことを特徴とする情報処理方法。
【請求項１０】
残余空間算出部により、配送要求がなされた第１の在庫物の要配送在庫物を格納する格納容器を一以上格納する格納空間内の残余空間を示す残余空間情報を算出するステップと、
混載対象在庫抽出部により、前記第１の在庫物とは異なる第２の在庫物に関する情報と、前記残余空間情報に基づき、前記第１の在庫物の要配送在庫物と共に前記格納容器に所定量の要配送在庫物を格納する前記第２の在庫物を抽出するステップと、をコンピュータに実行させる、
ことを特徴とするプログラム。